



インターンシップ高校生に インタビュー！



会津坂下町議会
広報広聴特別委員会

佐藤宗太
物江政博



会津農林高等学校

植木翔太さん
平野結奈さん
目黒文椰さん

9月9日に、広報広聴特別委員会の佐藤宗太と物江政博で、会津農林高等学校（2年生）植木翔太さん、平野結奈さん、目黒文椰さんにインタビューをしました。



名 前：植木翔太^{うえき しょうた}さん
出 身：会津坂下町
所 属：食品科学科
趣 味：サッカー、スポーツ全般
インターンの動機：経済と税金の使い方に興味があったため



名 前：平野結奈^{ひらの ゆいな}さん
出 身：南会津町
所 属：生産科学科
趣 味：卓球、犬と遊ぶこと
インターンの動機：公務員に興味があったため



名 前：目黒文椰^{めくろ ともな}さん
出 身：会津坂下町
所 属：生産科学科
趣 味：食べること
インターンの動機：役所にどのような内容の仕事があるか興味があったため



傍聴のようす

また、スポーツが好きなので、会農に隣接していた旧坂下高校でフットサルなどのスポーツができる環境が整うと嬉しいですね。

A 食料店があり便利で住みやすいのですが、娯楽施設が少なく感じます。休みには電車で会津若松市に行き、マクドナルド、回転ずし、ボウリング場、ドン・キホーテ、スターバックスなどに行きます。それらがあると嬉しいです。電車の本数も増えると嬉しいですね。

Q 会津坂下町は生活していてどうですか。

A 想像以上に部署がたくさんあり、たくさんの方が働いていました。町について一人一人が真剣に考えていることが実感できました。議員や職員に対しては、お堅いイメージがありましたが、明るく優しくかったです。

Q インターンを通して、役場のイメージは変わりましたか。

A 3階に議場があることをはじめて知りました。国会を小さく感じた感じで、とても厳粛で緊張しました。議員の一般質問で住民のために真剣に議論している姿が印象的でした。

Q 議会を傍聴した感想はありますか。



読まれる議会だより にするために



8月28日LINE CUBE SHIBUYA(渋谷公会堂)において研修をしてきました。

広報紙にインタビュー記事を足して読まれる紙面作り、又、スマートフォンを活用した撮影技術は、すぐに実践できる内容であり、大変参考になりました。さっそく、今回の紙面にも掲載しております。

町民の方々に手に取って読まれる議会だよりとなるよう、これからも努力していききたいと思います。

会津坂下町ってどんな町？

～埼玉県で物産店開催～

坂下の魅力を伝える目的で行われた坂下町物産販売は、富士見工業団地で8月28日・29日商工観光班主催で開催されました。

我々広報広聴委員会のメンバーも初日の1時間程度のアンケート調査の手伝いをして、当町を知らない御来店の方々に、移住定住を目的に魅力を発信してきました。

来店のお客様の多くがリピーターで、これは年に2回、夏と秋に同じ会場で事業を継続して行っている成果と思われます。



ばんげ未来トーク 派遣依頼募集！！

ぜひ私たちと一緒に「ばんげの明るい未来」について語り合いましょう！皆さんの声をお聞かせください！

～・・・・・・・・・・・・・・・・～

◎申込方法◎

実施希望日の3週間前までに、議会事務局へお申し込みください。

お申し込みの際は、所定の様式に記入していただく必要があります。下記HPからダウンロードしていただくか、事務局までお問合せください。

会津坂下町議会事務局

電話 84-1507



ばんげ保育所 シロアリ 現地調査



ばんげ保育所におけるシロアリ被害による施設整備のため、2,200万円の補正予算が計上されたことに伴い、文教厚生常任委員会で現地調査に行ってきました。

通気口と基礎に問題があり、被害をもたらしただけでした。

床下や腰板を外して被害がどこで拡大しているかを見極めてからの工事となり、多額の経費が必要とされます。

大切な保育施設ですので、今後とも注意深く見守っていききたいと思います。

「こんにちは、会津坂下町議会です」
このコーナーでは町民の紹介と共に、
「生の声」をお届けします。

町民の
声
をきく

ひろた しょうじろうさん
廣田 昌二郎さん

プロフィール
職業 ガソリンスタンド
経営
趣味 お祭り、登山、
吹奏楽



❏会津坂下町に住んで何年になりますか。

❏63年目です。途中、学生で東京に行っていた時期があります。

❏これからやっていきたいことはなんですか。

❏いっぱいあるのですが、強いて言えば『台ノ宮盆フェス』をもっともっと大きくして、鶴沼球場を使って大々的にやってみたいのです。

❏町の魅力はどこだと思いますか。

❏お祭りが多いところです。特に秋祭りは自慢できるのではないかと思います。

❏議会や町に対して思うことは何ですか。

❏議会 議会だよりに注文つけるとすれば、年4回しか質問ないのだから、言いたいことや熱量が伝わるようにして欲しいです。

町 人口1万3千なら、1万3千なりに何とかやっていけるよう、発想の転換が必要なのではないかと思います。

お祭りも大変になってきています。ですが、子どもがいなくても山車はだせるし、大人が楽しめばいいと思います。中高生や外国の方の力を借りるなど、いろいろ発想を変えればまだまだやれることはいっぱいあると思います。

むとう よしこさん
武藤 賀子さん

プロフィール
職業 美容師
趣味 フラダンス、
犬と遊ぶこと、
アロマ



❏会津坂下町に住んで何年になりますか。

❏20年です。

❏これからやっていきたいことはなんですか。

❏家族との時間を増やしていきたいです。

自分の人生経験を生かしながら、仕事を通して女性が輝けるようなサポートがしたいです。

❏町の魅力はどこだと思いますか。

❏昔ながらの良いところがたくさんあり、人情味があるところです。

❏議会や町に対して思うことは何ですか。

❏議会 今の若い女性は何を求めているかなど、若い世代へのアプローチもして欲しています。

自分たちの昔の経験だけでなく今の世代のリアルタイムの感覚を知ってもらいたいです。子育て一つとっても、昔と今の人が必要としているものは違うと思います。

町 役場の隣で働いているので、町がいろんな努力をしていることに気づきました。その頑張りをみんなに知ってもらえたらと思います。

この町がこれから生きていく上で、子どもや若い世代の意見をいかに取り入れるかがキーポイントになると思います。

子ども達が夢を持てる町にして欲しいです。

<五十嵐孝子議員より>

新企画「町民の声」で、お二人のインタビューをさせていただきました。町に対する熱い思い、お人柄から出てくる熱量に、たいへん刺激をいただきました。ありがとうございました。



透明水彩 レインボー

ばんげの「いい顔」みつけた！

第219号は、「透明水彩レインボー」を
広報広聴特別委員の目黒克博が取材をし
ました。

透明水彩レインボーは東日本大震災の
翌年に「透明水彩表現の美しい世界は、
傷ついた心も癒してくれる」という確信
の元にこの講座を立ち上げました。

目的の一つとして、「個性を尊重し合
い、共に成長する場とする」を掲げ、現
在は中央公民館、金上コミュニティセン
ターで活動をしています。

また各地域のイベント等に参加し、展
示活動や、体験ワークショップ等も実施
しております。



会員募集中！

会津坂下町の文化向上のために、今後
も地域イベントに積極的に参加し、透
明水彩の魅力を広げていきます。

編集後記

近年、我が国の平均気温
は明治三十一年の観測以
来、約一・三度が上昇した
と記録され、それに伴い異
常気象の発生頻度も年々増
えています。また熱中症の
入院者数が数万人規模に達
し、死亡例も報告されてい
ます。単に「暑い」ではな
く、私たちの生活環境を左
右し、農作物・インフラに
影響を与えているのは間違
いないと思います。

私達はこの現状を真剣に
捉え、議会が一丸となり、
施策対応に取り組んでまい
ります。

(目黒 克博)

広報広聴特別委員会

委員長	山口 享
副委員長	目黒 克博
委員	五十嵐 孝子
委員	物江 政博
委員	佐藤 宗太